おおたか写真館

5-9月のイベント

7月に開催されたキッズフェスタ。延べ1200人のご来場ありがとうございました。

夏休みの絵画教室。思い思いに「夏」を描くみなさん。

季節のフラワーアレンジメントでやすらぎ！

絆防災では災害に備えて非常食作りや起震車体験等をしました。

7 月に行ったお祭り、キッズ★フェスタでは延べ 1200 人が来場し、ホールでの発表やマジックショー・お囃子、ものづくりワークショップを楽しみました。車寄せのキッチンカーには多くの人が並び、子どもたちが笑顔で焼きそばやかき氷などを頬張っている姿が印象的でした。さらに 8月の夏休みには、文化系運動系に関わらず様々な子供向けイベントが開催され、学区の垣根を越えて多くの子どもたちが参加してくれました。2023年の夏も、猛暑が続く中たくさんのご参加、ご来場ありがとうございました。（齊藤）

今月の選書 by こども図書館

はなくそ

六厘舎/『はなくそ』アラン・メッツ作 ふしみ みさを訳

今回の主人公は、小ぶたの男の子ジュールです。ジュールはいつもきたなくてハエがぶんぶん飛んでいます。ジュリーは 小ヒツジのかわいい女の子です。ジュールといつも一緒に学校に行きます。ある日、ジュールはジュリーが好きだということを伝えようとします。ところが、オオカミに2人ともつかまってしまいます。さて、この危機をジュールは、どう乗り切るでしょうか。題名の「はなくそ」はどう関係するのでしょうか。ぜひ読んでくださいね。（野口）

著者 / アラン・メッツ（1961-）フランス生まれ。イラストレーター・絵本作家。

編集後記

食欲・芸術・スポーツ…よく「〇〇の秋」と言われるこの季節ですが、芸術の秋と言われるようになったきっかけは何でしょうか。美術を専攻していた私も知らなかったのですが、1918 年に発刊された新潮社の文芸雑誌「新潮」に「美術の秋」と記されており、それが広まったことがきっかけだそうです。過ごしやすい気候で芸術を鑑賞する気持ちの余裕ができることから「美術の秋」という言葉が生まれたそうですが、近年の日本の気候は暑いか寒いかの両極端で、今後は「四季」の春と秋がなくなり「二季」になってしまうのではないかと危惧されています。様々な画家がテーマに描き、日本の美しさの象徴とも言える四季の移ろい。日本の四季をなんとか後世にも残したいものです。（編集・齊藤）

特集 ９月は防災の月。備えあれば憂いなし。おおたかの森小中学校近隣の防災設備をご紹介します。（中面）

Oh! taka Journal

流山市おおたかの森センターと
地域をつなぎ
寄り添うジャーナル誌。

2023年 秋号
Vol.4

［編集・発行］流山市おおたかの森センター 〒270-0128 千葉県流山市おおたかの森西 2-13-1 TEL.04-7159-7031 FAX.04-7159-7062 Nagareyama City Otakanomori Center 2-13-1 Otakanomori Nishi,Nagareyama City,Chiba 270-0128,Japan
［発行日］2023 年 10 月 10 日
［印刷］ 流山市おおたかの森センター［責任者］ 野口恵一
Instagram @otakanomori_center X @OtakanomoriCity

おおたかの森センターからのお知らせ

とても暑かった夏も終わり、秋を感じるこの頃となりました。運動や芸術の秋ということで、おおたかの森センターで開催している様々なイベントに参加してみるのはいかがでしょうか？運動の秋に、子育て中のママや体を動かしてリフレッシュしたい大人の方向けの「リフレッシュサロン」。未就学児のお子様と保護者向けの「わくわく親子体操」。9月からの新講座、小学生以上対象の「レッツ★ダンシング」。乳幼児の親子向けの「おおたかの森ひろば」。芸術・勉学の秋には 5 歳以上のお子様の親子向けの「親子星空探検隊」。4 歳以上のお子様対象のアートイベント「アートジャーニー」。大人向け癒しのお花ワークショップ「おおたかの森 Greendays」など様々なイベントが開催されます。イベント詳細は広報ながれやま・センターHP等をご確認ください。皆さまのご参加をお待ちしております！（谷澤）

季節色々

\9月は防災の月/
おおたかの森防災設備マップ 前編

地震や水害などが頻発する近年、万一の時の準備は平時からできます。当センターでは 2023 年 9月 2日（土）に「家族の絆防災」と題し、楽しみながらご家族で防災に対する意識を高めるイベントを開催いたしました。これに関連して、当センター周辺の防災設備をご紹介いたします。次号では後編として本紙以外の防災設備をご紹介します。（島中）

① かまどベンチ

災害時に座席部分を外してかまどとして活用できます。温かい食事は災害時、心の健康に繋がります。公園に限らず近隣のスーパーマーケット等でも設置されています。

② 避難場所案内

おおたかの森小中学校が避難場所であることを示す看板です。災害の規模・種類によって避難先が異なりますので事前に家族で確認・共有しておきましょう！

③ 備蓄倉庫

食糧・飲料水・生活必需品、衛生用品等が備蓄されています。また、仮設トイレや資機材（発電機・リヤカー・担架）も揃っており、避難所として安心です。

Oh!散歩 ながれやま 第4回

シクラメン販売
酒巻園芸

おおたかの森のスーパーヤオコーの向いにビニールハウスがある。中には、たくさんの花々が見える。おおたかの森は、ここ10 年で都会化が進んでいる。ビルや住宅が密集する中、花栽培をされている方がいることに興味がわき、 合同会社桐屋代表の酒巻稔さんにお話を聞くことになった。
伺ったのは 9 月末、場所は食事処「鳥おやじ」の向い側にあるビニールハウス。ハウスの中は一面シクラメンの鉢植えで覆われ、静寂の中で酒巻さんは、淡々と作業されていた。
合同会社桐屋とは、酒巻園芸と弟さんが営む鳥おやじの合同会社とのこと。酒巻さんも皿洗いや米研ぎなどを手伝っている。鳥おやじで使う野菜の栽培も手がけている。酒巻さんは家系で言うと 15 代目だそうだ。江戸時代初期ということになろうか。酒巻家の物作りの DNA が脈々と受け継がれている。シクラメン栽培も最盛期を迎える。酒巻さんが育てたシクラメンがクリスマスを華やかにしてくれるのは間違いない。（野口）

見て来てなっ得！

みんなでレッツ★ダンシング

ダンスをやったことがない…ダンスに少し興味がある…でも大丈夫です！ダンスの世界を知るきっかけ作りに 9 月から新しくスタートした「みんなでレッツ★ダンシング」 はいかがですか。講師は 3 歳から19年間ダンスボックスに在籍し、その後日本女子体育大学で舞踊を専攻。現在スポーツクラブで大人向けJAZZクラスを担当している梅田恭子さんをお招きし、小学生以上を対象としたJazzダンスやK-POPダンス等を行っていきます。また、12月3日（日）に当館で開催される「クリスマス会 2023」 にて発表をすることを目標に練習をしていきます。練習日は毎週水曜日。16：45 ～ 17：45 にホールで行います。
ぜひ一緒に元気なダンスでお祭りを盛り上げてください！
ご興味のある方はおおたかの森センター（☎04-7159-7031）にお電話または窓口までお声がけください。（谷澤）

和気あいあいとしたクラスです！

次回開催日などのイベント詳細はセンター HP・広報ながれやまをご覧ください。

館長一筆箋

以前ある本で「夏」（なつ）の語源は「暑い」（あつい）から由来していると知りました。季節は秋とは言え、夏の延長という感じです。四季が無くなり、冬と夏の二季になってしまったようです。7月にプランターの花を日日草に替えました。すると8月下旬、プランター下のコンクリートの間からピンクの日日草がけな気に咲いているのを見つけ、思わず微笑んでしまいました。おそらく昨年のこぼれ種がコンクリートの隙間に落ち、芽を出したに違いありません。けな気さだけではなく自分の居場所を自ら見つけ出し花を咲かせた日日草にたくましさを感じます。日日草に、「おまえも頑張れよ」と背中を叩かれた思いです。（野口）

今月の書

米の実る田に立つ案山子。米は「八十八」と書き、米作りはそれだけ手間がかかります。米にまつわる話をするには良い季節です。（野口）